



古中だより「坂道」

くめざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和4年度 第22号

12月23日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 上野 康生

～ 2学期終了、2学期の反省を踏まえた3学期に ～

81日間の登校日という1年の中で最も長い2学期が本日で終了となります。1学期同様、生徒が大きな事故や怪我なく過ごすことができたことを何より嬉しく思います。新型コロナウイルス感染症の影響は多々ありましたが、数多くの体験的活動を実施することができ、生徒はその一つ一つを通して大きく成長しました。また、2学期は学力向上をテーマとして週末課題としてのA1ドリル「すらら」の活用など新しい取組を始めるとともに、生徒が定期テストや各種検定、計算コンテストなどに向けて必死に頑張る姿が見られました。

さて、年が明けるといよいよ学年最後の学期を迎えます。3年生は高校受験そして卒業に向けて、2年生は最上級生となることに向けて、1年生は先輩となることに向けて、それぞれ高い目標や意識をもって生活してほしいと思います。実りの多い2学期でしたが、生徒一人一人にはそれぞれ課題があることも事実です。それらの課題をしっかりと自覚し、生徒の努力と学校・家庭の協力により解決を図りたいと考えています。学年の締めくくりとなる3学期が生徒一人一人にとってこれまで以上に充実したものとなることを心から願っています。

終業式では、2学期の始業式で話した内容をもとに以下のような話をしました。ぜひ、お子様と一緒に2学期の振り返りをしていただければ幸いです。



<命を大切に安全な生活を送ること>

- 交通事故をはじめ、命に関わるような大きな事故やケガがなく、概ね落ち着いた生活を送ることができた。
- SNS等の使用に関して心配な生徒が見られる。全国的に見るとSNSを利用して見知らぬ大勢の人とつながりをもった結果、事件に巻き込まれ、最悪の場合命を落としてしまうという悲惨な事件も起きている。SNSの使用に当たっては十分注意しなければならない。

<自ら進んで学習すること>

- 教職員から学習の様子を聞くと、「授業態度が真剣になった」「以前よりも計画的に学習するようになった」「自主学習の内容がよくなった」など、成長がうかがえる内容が多くあった。
- 各教科で使っているワークや問題集などを提出するために、ただ答えだけを丸写している生徒が見られる。そのような行為はほとんど意味のない行為であり、「本当の学習」ではない。「理解できないことを理解できるようにする」ためには、時間もかかるし粘り強さも必要である。今後は本当の意味での学習をこつこつと積み重ね、学力を高めてほしい。

<学校行事などを通して友だちとの絆を深め、学級、学年の団結力を高めること>

- 玲瓏祭、3年生の修学旅行、2年生の職場体験学習、1年生のブリティッシュヒルズ研修、各種新人大会など、多くの行事で協力し合う姿や生き生きと活動する姿が見られた。一人一人が自分の役割を果たし、集団全体のことを考えて行動することは、今後の人生においてもとても大切なことである。

～ 漢字検定、さらに目標を高く！ ～

今年度2回目の日本漢字能力検定(全校生が古殿町の支援により公費受検)の結果をお知らせします。なお、1回目の結果は古中だより「坂道」第14号(9月16日発行)でお知らせしています。

<2級>(高校卒業・大学・一般程度)

鈴木 理央さん(2年)

<準2級>(高校在学程度)

石東 真紀さん(3年) 久保木琉唯さん(3年)

齋藤 蒼空くん(2年)

この他、3級(中学校卒業程度)合格者が7名でそのうち1年生が1名、2年生が3名と下級生も頑張っています。また、4級合格者は8名、5級合格者は3名となっています。

2級合格者が出るという快挙がありました。一方、他の級に関しては合格者数、合格率ともに昨年を下回ってしまいました。合格まで後一步という生徒も多くいます。第3回は来年1月20日に行われますので、更に上の級や今回残念な結果となってしまう級の合格をめざして頑張してほしいと思います。

～ 計算力を高めました！ ～

9日(金)に「計算コンテスト」を実施しました。それぞれの学年でそれまでに学習した基本的な計算問題を50問(1問2点)出題し、80点以上を合格としました。1学期に行われた「漢字コンテスト」では全校で13名の満点合格者が出たのですが、今回は6名とやや残念な結果となってしまいました。

計算はケアレスミスが付きものですが、速く正確に行うためには毎日15分程度でもよいので計算問題に取り組むことが極めて効果的です。併せて、問題を解いた後の見直しもしっかり行えば、より確実性が高まります。合格できた人もできなかった人も、この冬休み期間中に計算力を高める努力をしてほしいと思います。3年生は入試に生かしてください！1、2年生は来年こそ満点合格を！

満点合格者

久保木琉唯さん(3年) 鈴木 来夢くん(3年)

石東 真紀さん(3年) 青柳 優菜さん(2年)

鈴木 理央さん(2年) 有賀 羽美さん(1年)

合格者(80点以上、満点も含む) 74名

～ 中学生議員がよりよい町づくりのために貴重な提案 ～

20日(火)に古殿町中学生議会が実施されました。町議会議場において、**中学生議員がふるさと古殿町をより良くするためのアイデアを提案**し、それに対して岡部光徳町長をはじめ町政担当の皆様が回答するという本番さながらの議会を体験しました。修学旅行が延期されたため、中学生議会に向けての準備期間はおよそ1ヶ月と短かったのですが、生徒たちは8つのグループに分かれ、3学年社会科担当教員や3学年担当教員の指導のもと、具体的な提案内容を検討してきました。

当日は3年生全員が議場に入り、それぞれのグループを代表して8名が議員として提案(質問)し、2名が議長を務め、他の生徒は傍聴人として議会に参加しました。議員を務めた生徒たちは、緊張しながらも自分の考えを堂々と述べました。再質問をする議員も3名おり、議会を活発なものにしました。また、議長の2名も役割分担をしながらスムーズに議事を進めました。さらに、議会終了後の座談会でも、何人もの生徒が新たな提案や質問をしました。岡部町長は一つ一つの提案にしっかりと耳を傾け、その良さを認めながら丁寧に回答してくださいました。そして、議会や座談会での3年生の姿から、その**積極的な姿勢や提案内容の素晴らしさ**に大変感心しておられました。昨年は中学生議員が提案したことのうち、「道路に絵を描く事業」と「一貫(一閑)張り」の2つの提案を実現していただきました。今年も**提案したことが、古殿町のさらなる魅力アップや発展に役立つ**といいですね。

併せて、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられ、参加した3年生も3年後には投票を行うこととなります。**今回の中学生議会を通して、地域社会の諸問題に関心をもち、積極的に地方の政治に参加しようとする「主権者意識」が高まることを期待しています。**

お忙しい中、中学生議会を開催して下さった岡部町長はじめ町当局の皆様、そして町をより良くしようと一生懸命考えてくれた3年生の皆さん、指導に当たった先生方、本当にありがとうございました。なお、提案した中学生議員、主な提案内容及び議長は次のとおりです。

<議員>

- 遠藤 美和 議員 杉を利用したおもちゃや施設づくり
- 久保木琉唯 議員 乗馬体験、杉を利用した施設づくり、フリーマーケット
- 瀬谷 佑輝 議員 空き地・空き家を利用した商業施設、体験施設づくり
- 駒木根康矢 議員 馬車を利用した新しい観光産業
- 石東 真紀 議員 砂糖楓を活用したメープルシロップづくり、環境保全
- 加藤 魁人 議員 道の駅のリフォームや宣伝、カフェの増設
- 大楽 歩未 議員 鎌倉岳ハイキング、盆踊りの復活、赤ちゃんが生まれた家庭への支援金給付
- 岡部 将也 議員 おふくろの駅を活性化させるための看板設置

<議長>

- 鈴木 来夢 議長 ○ 野崎 友大 議長



議場に入り緊張する生徒たち



一段高い議長席はどうでしたか？



最初に発言した遠藤議員



丁寧に回答くださった岡部町長

～募金の協力、ありがとうございました～

生徒会役員、学級役員を中心に歳末助け合い募金への協力を呼びかけたところ、**17,498円**の募金が集まりました。ご協力、ありがとうございました。22日(木)、古殿町社会福祉協議会を代表して来校された岡部町長に加藤魁人生徒会長が募金を手渡しました。新たな年を迎える時期に、支援を必要としている方々が安心して暮らすことができますことをお祈りします。



～ 1年間、ありがとうございました ～

2022年も新型コロナウイルス感染症の影響を多々受ける1年でしたが、保護者の皆様のご理解とご協力のもと、教育活動を進めることができましたことに感謝申し上げます。

また、古中だより「坂道」をお読みいただきありがとうございました。発行部数は多くはありませんでしたが、学校の様子や校長としての考えをお伝えできたと考えています。来年もどうぞよろしく願いいたします。良いお年をお迎えください。

